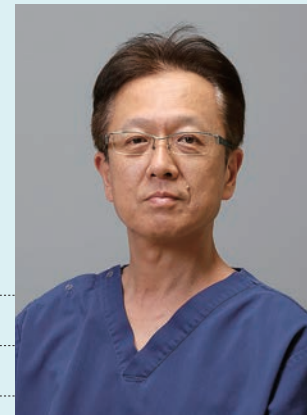




当院の無痛分娩の現況

麻酔科 永川 保



コロナ禍で無痛分娩を休止している施設もある中、当院では無痛分娩希望の妊婦さんを積極的に受け入れています。マンパワーが十分な平日日中の計画分娩を原則としており、予定より早く時間外に自然陣痛発生された妊婦さんの無痛分娩はお断りしていましたが、2020年11月より、安全性が担保できる状況であれば時間外でも無痛分娩を施行するよう方針を変更しました。これらの影響もあってか、年間の無痛分娩件数は2019年の70件から2021年には145件にまで増加しています。

無痛分娩の鎮痛法として、当院では脊髄を包んでいる膜（硬膜）の外側に薬剤を投与する「硬膜外麻酔」を用いています。陣痛の始まったばかりの頃の痛みは比較的軽く、生理痛のような痛みとを感じる妊婦さんが多いようですが、この時期に硬膜外麻酔のためのカテーテルを腰のくびれ辺りの背中から挿入します。その後、お産の進行に伴って陣痛の範囲が広がり、痛みも強くなっていきます（図1）が、麻酔薬の量や種類を調整して痛みの軽減を図ります。

当院で無痛分娩を経験された方に行ったアンケート調査では、無痛分娩に「非常に満足」または「満足」と回答した割合は合わせて90%で、次回も無痛分娩を希望すると回答した方は98%に及びました。無痛分娩を検討している妊婦さんがいらっしゃいましたら当院産婦人科または麻酔科にご相談ください。

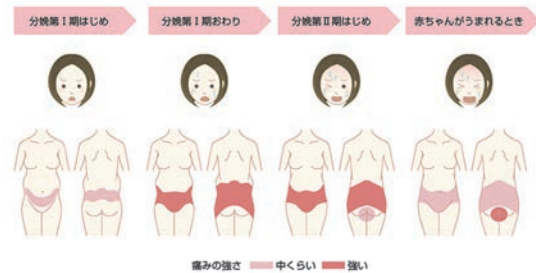


図1. 陣痛の場所と強さ（日本産科麻酔学会HPより）



1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催） ※会場またはWEBでの参加が可能です

日時：2月8日（火） 19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

1) 症例検討 2例

(1) 「経過で自然縮小・消退した異物型肉芽腫が疑われる大腸多発ポリープの一例」

消化器内科 山形 恒貴

(2) 「変形性膝関節症の手術症例」

整形外科 羽土 優

2) ミニレクチャー

「HPVワクチンについて 一子宮頸がん撲滅に向けて」

産婦人科 田中 智子

全世界では子宮頸がん罹患者が減少し、イングランドではHPVワクチンを接種した1995年以降に出生した女性において、HPV関連子宮頸がんの根絶にほぼ成功した可能性があることが報告されています。一方で日本では8年もの間HPVワクチン積極的勧奨が中止され、その間に子宮頸がん患者が増加しています。しかし2022年4月に積極的勧奨が再開されることが決まり、日本でも子宮頸がん撲滅に向けて機運が高まっています。

子宮頸がんの罹患者数は35～40代前半の女性がピークで、比較的若年の女性に罹患し、年間約3000

人が死亡に至っています。子宮頸がんは死因となるだけでなく、子宮摘出などを必要とし、妊孕性にも関わることから一次・二次予防が大変重要です。我々産婦人科医も、日々の診療や中高生に対する性教育を通して、子宮頸がん検診およびワクチン接種の重要性を訴えているのですが、先生方にもご協力いただくことで更なるワクチン接種率の向上が期待できると考えております。

今回は子宮頸がんおよびHPVワクチンの効果や副反応に関する報告について概説し、HPVワクチンを取り巻く現況について概説させていただきたいと思います。

予告 日時：3月8日（火）19：00～20：15 ハイブリッド開催

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討 2例（担当）腎臓内科、脳神経外科
②ミニレクチャー 1題（担当）放射線科

地域連携症例検討会に関しては、今後もWEBを利用したハイブリッド方式で開催していくことを計画しています。つきましては、ZOOM会議のご案内に関して参加される先生方の利便性に鑑みURLならびにQRコード等をお送りするため、下記のメールアドレスへ①貴施設名 ②氏名を明記の上、メール送信いただきますよう、よろしくお願いいたします。一度登録させていただければ今後継続してご案内をメールでお送りいたします。

ttn2168@tch.toyama.toyama.jp（ふれあい地域医療センター 地域医療連携室）

2. 地域医療部 講演会（ハイブリッド開催）

日時：2月25日（金） 17：45～19：15

場所：富山市民病院 3階講堂

演題：地域で輝く病院をめざして ―南砺市民病院の挑戦―

講師：南砺市民病院 院長 清水 幸裕先生

※申し込みが必要です。ふれあい地域医療センター（TEL076-422-1112病院代表 内線2989）へお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

※定例の研修会、看護研修

当面の間、開催を見合わせております。

診察 検査のご予約は、ふれあい地域医療センターで承っております。

●事前に受診予約をしていただきますと、患者さんの待ち時間が短縮できます。

(1) 予約は、ふれあい地域医療センターに直接電話をおかけいただくか、「診察 / 検査予約申込書」を FAX してください。FAX の場合は、予約日時について折り返しご連絡いたします。

※「診察 / 検査予約申込書」は HP からダウンロードできます。＜ダウンロードはこちらから＞

<http://www.tch.toyama.toyama.jp/>

富山市民病院トップページ → [医療関係機関の皆様へ](#) → [医療機関の皆様へ](#) → 診察と検査の予約方法

(2) 予約日が決定したら、当院から「診察予約のご案内」を折り返し FAX 送信いたします。

(3) 「診察予約のご案内」と紹介状（診療情報提供書）は、患者さんにお渡しください。

（診療情報提供書の書式は、貴院所定用紙または当院のものでもかまいません）

<予約できる検査>

高額装置（CT、MRI、RI）や超音波検査の共同利用を積極的に進めています。

検査名		造影		予約可能時間 来院時間	結果について
		有	無		
CT ※冠動脈CTは、循環器内科での診療予約となります。	予約	○	○	①9:40 ②14:00	当日、本人へお渡し
	Cプラン	○	○	当日検査依頼 時間予約不可 16:00までの来院	当日、本人へお渡し または 翌日（金曜日は翌月曜日） に郵送も可能です
	時間外	×	○	予約可能（現在16時30分までの来院とさせていただきます。）	翌日（金曜日は翌月曜日） に郵送
MRI				①9:45 ②14:00	当日、本人へお渡し
RI				9:00～12:00	後日、郵送
マンモグラフィー				9:00	当日、本人にお渡し
エコー				10:30	当日、本人にお渡し
心エコー 頸動脈エコー				①9:00 ②10:00	後日、郵送
骨塩定量（小児の場合は、小児科の診療予約となります）				9:00～12:00	当日、本人にお渡し
胃カメラ（火、水、金）				9:00	後日、郵送

※結果が郵送の場合の送り先は、紹介元医療機関となります。

※検査結果は、紹介元の主治医から説明していただきます。

（お問合せ、予約受付）ふれあい地域医療センター

受付時間 平日 8:30～18:00、土曜日 8:30～12:30

予約専用 電話 (076) 422-1114 直通 FAX (076) 422-1154

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	能勢	28日	麻酔科	松浦	25日
	釜田	18日	呼吸器・血管外科	瀬川	15日
	谷口	18日		湖東	14日
整形外科・関節再建外科	重本	14日、25日	歯科口腔外科	朝倉	28日
	岡本	7日			

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

編集後記

雪の季節になりました。昨年の大雪での情景がまざまざと思い出されます。

あの日の夜、私は富山有沢線上の車内で長時間立ち往生をしていました。所々で大型トラックがスタックし車は一向に動きません。外は降りしきる雪でぼおっと明るく不気味な怖さがありました。もしかすると、知らない処に迷い込みもう帰れないのかもしれない・湧き上がる不安を、家族とのLINEで振り払い自分を奮い立たせていました。

今年は、大雪を覚悟しています。ワイパーのゴム、バッテリー、ウインドウオッシャー液の点検、除雪用スコップ、スノーブラシはもちろん、車内には毛布、お茶、ちょっとした食料、携帯トイレ、携帯電話の充電コードを搭載しました。そして、帰宅困難な時のために職場のロッカーに宿泊グッズを忍ばせて、私の雪への備えは万全です！

あとは、救急車や介護タクシーが安全に通行できる道路状況が保たれることを切に願うばかりです。

ふれあい地域医療センター 砂原貴代美



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp